



令和3年度学校だより

五福校 ごふくこう

2月3日

No124

文責 本田

**どの学年も毎日お友達と協力してできることを頑張っています。
早くみんなで思いっきり学び合える日が来ますように。**

毎日、テレビ等のニュースで明るい話題がないこの頃です。早く全ての子どもたちが思いっきり学び合ったり、活動したりすることができることを切に願っています。そのような中でも、子どもたちは学校にいる間、みんな元気に活動することができています。その一部を紹介します。



6年生は、まちの学習でお世話になったお店に持っていく手芸の作品を家庭科の時間に製作しています。お店のイメージを作品にしています。



5年生はミシンの学習を始めました。複数指導体制で行っています。



2年生は紙を使って、4年生は紙粘土を使って図工でカラフルな作品をお互いに協力して作っています。



3年生は凸凹を生かした造形に取り組んでいます。

あおぞら学級には鬼が出現！ 鬼はそと、福はうち

今日、あおぞら学級で、節分について学習をしていたら急に鬼が出現しました。ちょっと怖かったですね。みんなで豆まきをして鬼を退治しました。日本の伝統文化や季節を感じる行事は大切にしていきたいものです。教頭先生の鬼はなかなかリアルで迫力があります。子どもたちもみんな楽しそうでした。

あっという間に2月になっていました。「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」と言われます。月日が足早に過ぎていくことの例えです。1日1日を大切にしていきたいですね。



ドンドンという物音とともに鬼が出現！リアルで迫力観点でした。